

# 排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

玩具小売店舗におけるヒートポンプの  
導入等による空調設備の更新

排出削減事業者名：日本トイザラス株式会社

排出削減事業共同実施者名：環境経済株式会社

その他関連事業者名：

## 1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	日本トイザラス株式会社
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名①	トイザラス岩槻店
住所①	埼玉県さいたま市岩槻区城町2-6-28
事業所名②	トイザラス・ベビーザラス柏店
住所②	千葉県柏市松ヶ崎1181-1
事業所名③	トイザラス太田店
住所③	群馬県太田市飯塚町1933-2
事業所名④	トイザラス八事店
住所④	愛知県名古屋市中区山手通4-5
事業所名⑤	トイザラス前橋店
住所⑤	群馬県前橋市鳥羽町字中鳥羽164-1
事業所名⑥	トイザラス成田店
住所⑥	千葉県成田市飯仲9-4
排出削減事業共同実施者（J-クレジット保有予定者）	
排出削減事業共同実施者名	環境経済株式会社
その他関連事業者（注）	
関連事業者名	

## 2 排出削減活動の概要

### 2.1 排出削減事業の名称

玩具小売店舗におけるヒートポンプの導入等による空調設備の更新

### 2.2 排出削減事業の目的

売場内の空調機器を高効率の機器へ更新することにより、省エネルギー並びに CO2 排出削減を図る。

### 2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

本事業は、以下の6店舗の設備更新事業である。

- ①岩槻店：ガスヒートポンプの更新（LPG）
- ②柏店：ガスヒートポンプの更新（LPG）
- ③太田店：ガスヒートポンプの更新（LPG）
- ④八事店：ガスヒートポンプの更新（都市ガス）
- ⑤前橋店：ガスヒートポンプの更新（都市ガス）
- ⑥成田店：ガスヒートポンプの更新（LPG）

**更新前**



既存ヒートポンプ(廃棄)  
・YMCJ560M (2台)  
・冷房COP:0.946  
・暖房COP:1.19



既存ヒートポンプ  
・YMCJ560M (4台)  
・冷房COP:0.946  
・暖房COP:1.19



既存ヒートポンプ  
・YMCJ280M (1台)  
・冷房COP:0.927  
・暖房COP:1.19

**燃料:LPG**

**更新後**



高効率ヒートポンプ(導入)  
・SGP-H560M(2台)  
・冷房COP:1.46  
・暖房COP:1.47



既存ヒートポンプ  
・YMCJ560M (4台)  
・冷房COP:0.946  
・暖房COP:1.19



既存ヒートポンプ  
・YMCJ280M (1台)  
・冷房COP:0.927  
・暖房COP:1.19

**燃料:LPG**

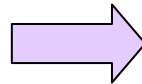


図1 岩槻店の設備概要

## 更新前



既存ヒートポンプ(廃棄)  
・YCJ530 (2台)  
・冷房COP:0.796  
・暖房COP:0.985



既存ヒートポンプ  
・YCJ530 (6台)  
・冷房COP:0.796  
・暖房COP:0.985



既存ヒートポンプ  
・YMCJ450 (6台)  
・冷房COP:0.904  
・暖房COP:1.24



既存ヒートポンプ  
・YMCJ280 (1台)  
・冷房COP:0.927  
・暖房COP:1.19

燃料:LPG

## 更新後



高効率ヒートポンプ(導入)  
・YYZP560(2台)  
・冷房COP:1.24  
・暖房COP:1.42



既存ヒートポンプ  
・YCJ530 (6台)  
・冷房COP:0.796  
・暖房COP:0.985



既存ヒートポンプ  
・YMCJ450 (6台)  
・冷房COP:0.904  
・暖房COP:1.24



既存ヒートポンプ  
・YMCJ280 (1台)  
・冷房COP:0.927  
・暖房COP:1.19

燃料:LPG

図2 柏店の設備概要

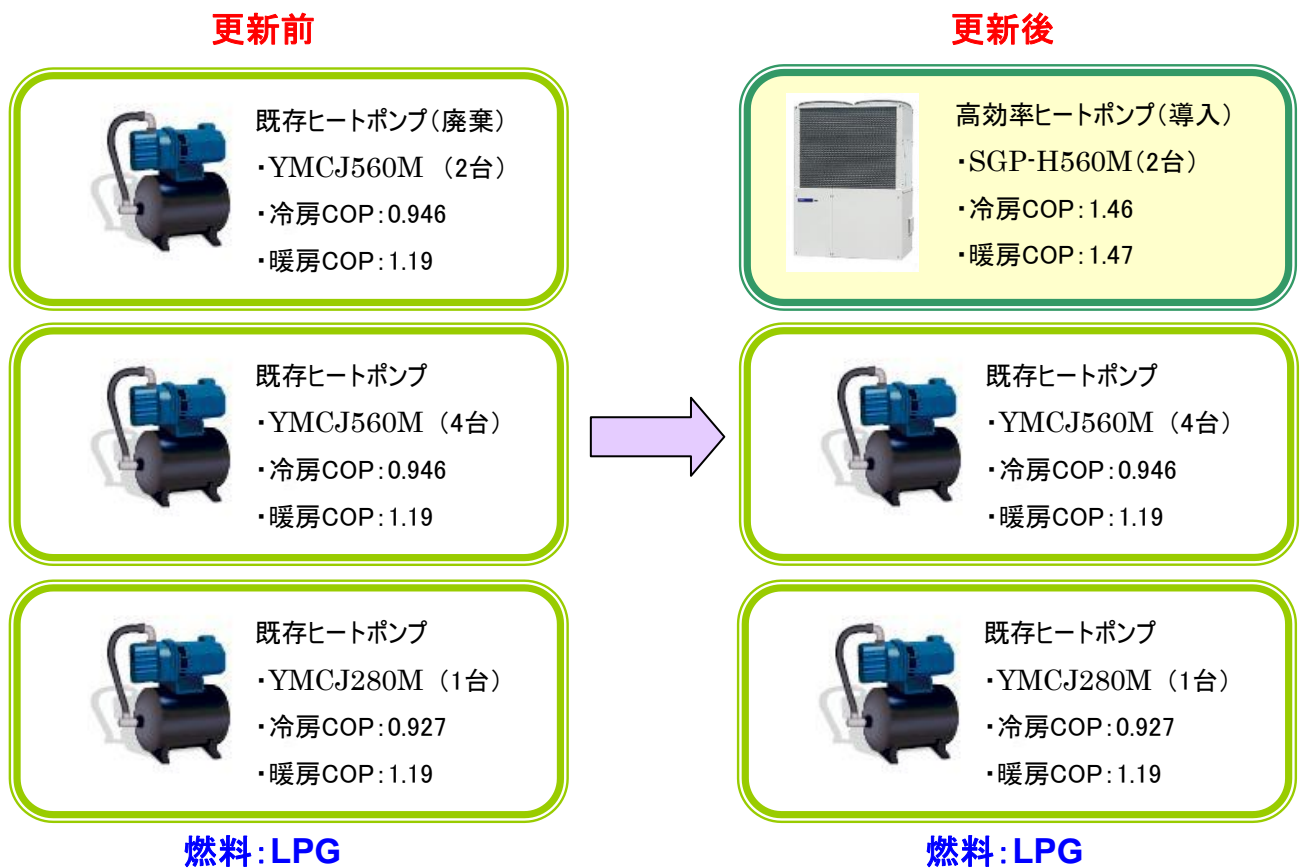


図3 太田店の設備概要

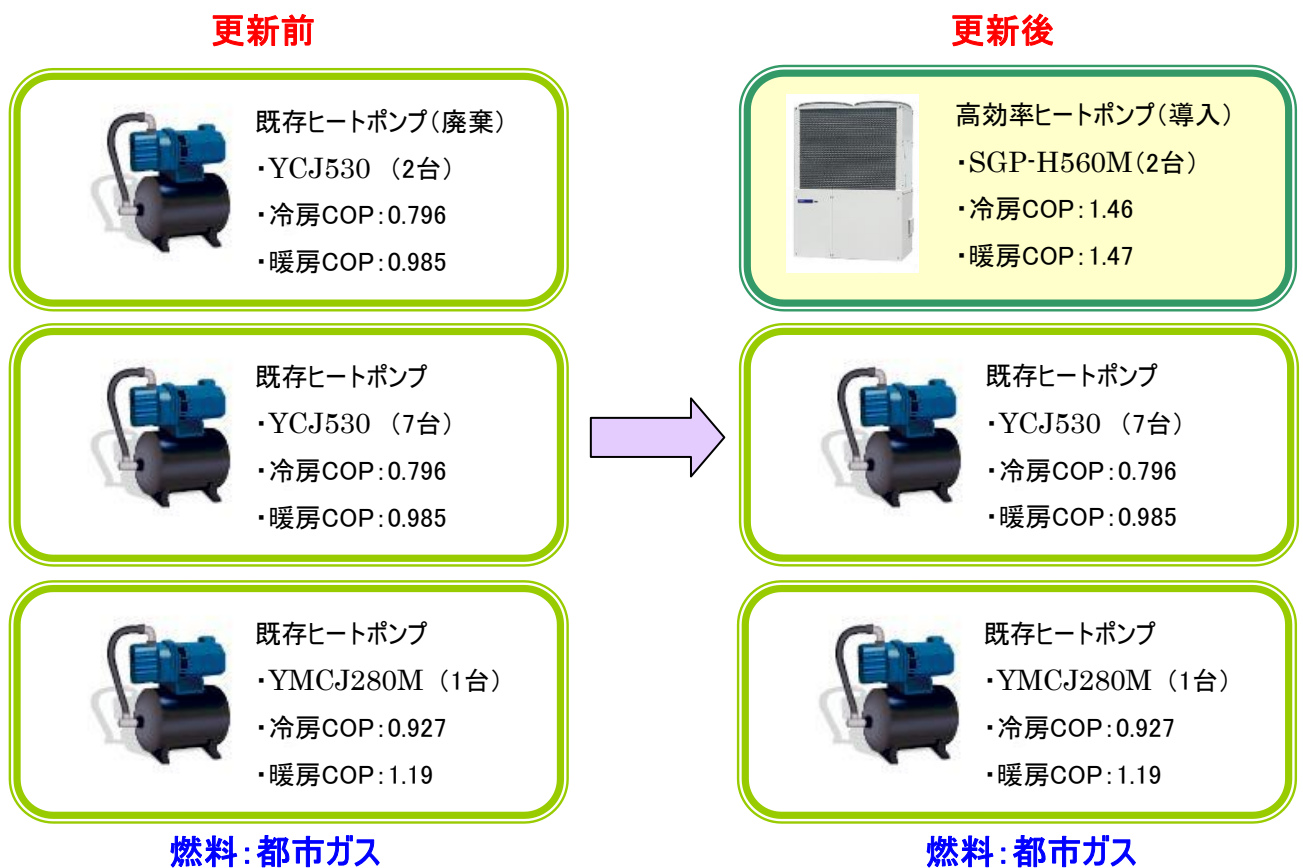


図4 八事店の設備概要

**更新前**



既存ヒートポンプ(廃棄)  
 ・YMCJ560M (2台)  
 ・冷房COP:0.946  
 ・暖房COP:1.19



既存ヒートポンプ  
 ・YMCJ560M (4台)  
 ・冷房COP:0.946  
 ・暖房COP:1.19



既存ヒートポンプ  
 ・YMCJ280M (1台)  
 ・冷房COP:0.927  
 ・暖房COP:1.19

**燃料:都市ガス**

**更新後**



高効率ヒートポンプ(導入)  
 ・SGP-H560M(2台)  
 ・冷房COP:1.46  
 ・暖房COP:1.47



既存ヒートポンプ  
 ・YMCJ560M (4台)  
 ・冷房COP:0.946  
 ・暖房COP:1.19



既存ヒートポンプ  
 ・YMCJ280M (1台)  
 ・冷房COP:0.927  
 ・暖房COP:1.19

**燃料:都市ガス**

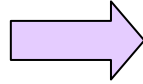


図5 前橋店の設備概要

**更新前**



既存ヒートポンプ(廃棄)  
 ・YMCJ560M (2台)  
 ・冷房COP:0.946  
 ・暖房COP:1.19



既存ヒートポンプ  
 ・YMCJ560M (5台)  
 ・冷房COP:0.946  
 ・暖房COP:1.19



既存ヒートポンプ  
 ・YMCJ280M (1台)  
 ・冷房COP:0.927  
 ・暖房COP:1.19

**燃料:LPG**

**更新後**



高効率ヒートポンプ(導入)  
 ・SGP-H560M(2台)  
 ・冷房COP:1.46  
 ・暖房COP:1.47



既存ヒートポンプ  
 ・YMCJ560M (5台)  
 ・冷房COP:0.946  
 ・暖房COP:1.19



既存ヒートポンプ  
 ・YMCJ280M (1台)  
 ・冷房COP:0.927  
 ・暖房COP:1.19

**燃料:LPG**

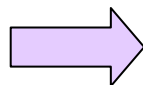


図6 成田店の設備概要

#### 2.4 J-クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	■はい
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	■はい

#### 2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

- ① 代表者名の変更。
- ② 柏店は2015年8月30日に閉店したため、2015年8月31日以降はバウンダリー対象外とする。
- ③ 八事店は2013年8月25日に閉店したため、2013年8月26日以降はバウンダリー対象外とする。

### 3 排出削減活動期間

#### 3.1 プロジェクト開始日

2010年11月1日

#### 3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2013年4月1日 ～ 2016年12月31日

### 4 温室効果ガス排出削減量

#### 4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
004	空調設備の更新

#### 4.2 活動量

##### 4.2.1 活動量・原単位

対象	活動量	原単位
空調設備 (岩槻店)	営業時間 (時間)	事業実施前燃料使用量 (千 m <sup>3</sup> )
		営業時間 (h)
空調設備 (柏店)	営業時間 (時間)	事業実施前燃料使用量 (千 m <sup>3</sup> )
		営業時間 (h)
空調設備 (太田店)	営業時間 (時間)	事業実施前燃料使用量 (千 m <sup>3</sup> )
		営業時間 (h)
空調設備 (八事店)	営業時間 (時間)	事業実施前燃料使用量 (千 Nm <sup>3</sup> )
		営業時間 (h)
空調設備 (前橋店)	営業時間 (時間)	事業実施前燃料使用量 (千 Nm <sup>3</sup> )
		営業時間 (h)
空調設備 (成田店)	営業時間 (時間)	事業実施前燃料使用量 (千 m <sup>3</sup> )
		営業時間 (h)

##### 4.2.2 活動量の採用根拠

以下の理由により、「営業時間」を活動量として採用した。

- ・設備更新の前後で売場面積の広さに変更がなく、空調設備における燃料消費量に最も大きく影響する要因は営業時間と判断できる
- ・営業時間を計測可能である

#### 4.3 事業の範囲 (バウンダリー)

本事業の範囲は、更新される空調設備及び当該空調設備により空調が行われる範囲 (岩槻店・柏店・太田店・八事店・前橋店・成田店) である。



## 5 モニタリング対象指標

### ①岩槻店

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある場合) 変更理由
M-1	事業実施前の燃料使用量	千m <sup>3</sup> /年	冷房：13.0 暖房：2.53	請求書	
M-2	事業実施前燃料の単位発熱量	GJ/t	(2013年度)50.1 (2014年度以降)50.1	デフォルト値	
M-3	事業実施後燃料の単位発熱量	GJ/t	(2013年度)50.1 (2014年度以降)50.1	デフォルト値	
M-4	事業実施前の活動量（冷房期） 事業実施前の活動量（暖房期）	h/年	冷房：2202 暖房：1559	計測	
M-5	事業実施後の活動量（冷房期） 事業実施後の活動量（暖房期）	h/年	冷房 (2013年度) 2200 (2014年度) 2201 (2015年度) 2202 (2016年度) 2202 暖房 (2013年度)1558 (2014年度)1553 (2015年度)1566 (2016年度)633	計測	
M-6	燃料の単位発熱量あたりの二酸化炭素排出係数	t-CO2/GJ	(2013年度) 0.0601 (2014年度以降) 0.0601	デフォルト値	
M-7	事業実施後の燃料使用量	千m <sup>3</sup> /年	冷房	請求書	

			(2013年度) 11.2 (2014年度) 9.8 (2015年度) 10.3 (2016年度) 12.2 暖房 (2013年度) 1.6 (2014年度) 1.7 (2015年度) 1.6 (2016年度) 1.5		
--	--	--	---	--	--

②柏店

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある場合) 変更理由
M-1	事業実施前の燃料使用量	千m <sup>3</sup> /年	冷房：16.1 暖房：2.27	請求書	
M-2	事業実施前燃料の単位発熱量	GJ/t	(2013年度)50.1 (2014年度以降)50.1	デフォルト値	
M-3	事業実施後燃料の単位発熱量	GJ/t	(2013年度)50.1 (2014年度以降)50.1	デフォルト値	
M-4	事業実施前の活動量（冷房期） 事業実施前の活動量（暖房期）	h/年	冷房：2155 暖房：1547	計測	
M-5	事業実施後の活動量（冷房期） 事業実施後の活動量（暖房期）	h/年	冷房 (2013年度)2144 (2014年度)2140 (2015年度)1520 暖房 (2013年度)1522 (2014年度)1510 (2015年度)0	計測	
M-6	燃料の単位発熱量あたりの二酸化炭素排出係数	t-CO <sub>2</sub> /GJ	(2013年度)0.0601 (2014年度以降)0.0601	デフォルト値	
M-7	事業実施後の燃料使用量	千m <sup>3</sup> //年	冷房 (2013年度)8.7 (2014年度)8.4 (2015年度)6.2 暖房	請求書	

			(2013年度)1.4 (2014年度)1.0 (2015年度)0.0		
--	--	--	---	--	--

③太田店

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある場合) 変更理由
M-1	事業実施前の燃料使用量	千m <sup>3</sup> /年	冷房：14.8 暖房：3.68	請求書	
M-2	事業実施前燃料の単位発熱量	GJ/t	(2013年度)50.1 (2014年度以降)50.1	デフォルト値	
M-3	事業実施後燃料の単位発熱量	GJ/t	(2013年度)50.1 (2014年度以降)50.1	デフォルト値	
M-4	事業実施前の活動量（冷房期） 事業実施前の活動量（暖房期）	h/年	冷房：2202 暖房：1565	計測	
M-5	事業実施後の活動量（冷房期） 事業実施後の活動量（暖房期）	h/年	冷房 (2013年度)2200 (2014年度)2201 (2015年度)2202 (2016年度)2168 暖房 (2013年度)1560 (2014年度)1553 (2015年度)1558 (2016年度)618	計測	
M-6	燃料の単位発熱量あたりの二酸化炭素排出係数	t-CO <sub>2</sub> /GJ	(2013年度) 0.0601 (2014年度以降) 0.0601	デフォルト値	
M-7	事業実施後の燃料使用量	千m <sup>3</sup> /年	冷房 (2013年度) 10.0 (2014年度) 9.9	請求書	

			(2015年度) 9.8 (2016年度) 13.5 暖房 (2013年度) 2.2 (2014年度) 2.4 (2015年度) 2.3 (2016年度) 1.5		
--	--	--	---	--	--

④八事店

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法 根拠資料	(モニタリング方法に変更 ある場合) 変更理由
M-1	事業実施前の燃料使用量	千 N m <sup>3</sup> /年	冷房 : 32.7 暖房 : 24.3	請求書	
M-2	事業実施前燃料の単位発熱量	GJ/千 N m <sup>3</sup>	(2013年度) 44.0	デフォルト値	
M-3	事業実施後燃料の単位発熱量	GJ/千 N m <sup>3</sup>	(2013年度) 44.0	デフォルト値	
M-4	事業実施前の活動量 (冷房期) 事業実施前の活動量 (暖房期)	h/年	冷房 : 2140 暖房 : 1529	計測	
M-5	事業実施後の活動量 (冷房期) 事業実施後の活動量 (暖房期)	h/年	冷房 : (2013年度) 1524 暖房 (2013年度) 0	計測	
M-6	燃料の単位発熱量あたりの二酸化炭素排出係数	t-CO <sub>2</sub> /GJ	(2013年度) 0.0517	デフォルト値	
M-7	事業実施後の燃料使用量	千 N m <sup>3</sup> /年	冷房 (2013年度) 19.5 暖房 (2013年度) 0.0	請求書	

⑤前橋店

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法 根拠資料	(モニタリング方法に変更 ある場合) 変更理由
M-1	事業実施前の燃料使用量	千 N m <sup>3</sup> /年	冷房：30.6 暖房：6.85	請求書	
M-2	事業実施前燃料の単位発熱量	GJ/千 N m <sup>3</sup>	(2013 年度)44.0 (2014 年度以降)46.4	デフォルト値	
M-3	事業実施後燃料の単位発熱量	GJ/千 N m <sup>3</sup>	(2013 年度)44.0 (2014 年度以降)46.4	デフォルト値	
M-4	事業実施前の活動量 (冷房期) 事業実施前の活動量 (暖房期)	h/年	冷房：2140 暖房：1525	計測	
M-5	事業実施後の活動量 (冷房期) 事業実施後の活動量 (暖房期)	h/年	冷房 (2013 年度)2140 (2014 年度)2140 (2015 年度)2140 (2016 年度)2140 暖房 (2013 年度)1522 (2014 年度)1523 (2015 年度)1526 (2016 年度)618	計測	
M-6	燃料の単位発熱量あたりの二酸化炭素排出係数	t-CO <sub>2</sub> /GJ	(2013 年度)0.0517 (2014 年度以降)0.0517	デフォルト値	
M-7	事業実施後の燃料使用量	千 N m <sup>3</sup> /年	冷房 (2013 年度) 29.1 (2014 年度) 25.7	請求書	

			(2015年度) 25.8 (2016年度) 26.4 暖房 (2013年度) 2.9 (2014年度) 2.1 (2015年度) 1.9 (2016年度) 0.6		
--	--	--	--	--	--

⑥成田店

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある場合) 変更理由
M-1	事業実施前の燃料使用量	千m <sup>3</sup> /年	冷房：12.2 暖房：3.00	請求書	
M-2	事業実施前燃料の単位発熱量	GJ/t	(2013年度) 50.1 (2014年度以降) 50.1	デフォルト値	
M-3	事業実施後燃料の単位発熱量	GJ/t	(2013年度) 50.1 (2014年度以降) 50.1	デフォルト値	
M-4	事業実施前の活動量 (冷房期) 事業実施前の活動量 (暖房期)	h/年	冷房：2354 暖房：1661	計測	
M-5	事業実施後の活動量 (冷房期) 事業実施後の活動量 (暖房期)	h/年	冷房 (2013年度) 2354 (2014年度) 2354 (2015年度) 2354 (2016年度) 2354 暖房	計測	



			(2013年度)1661 (2014年度)1661 (2015年度)1672 (2016年度)671		
M-6	燃料の単位発熱量あたりの二酸化炭素排出係数	t-CO2/GJ	(2013年度) 0.0601 (2014年度以降) 0.0601	デフォルト値	
M-7	事業実施後の燃料使用量	千m <sup>3</sup> /年	冷房 (2013年度) 9.7 (2014年度) 9.6 (2015年度) 9.9 (2016年度) 8.9 暖房 (2013年度)2.3 (2014年度)2.4 (2015年度)2.2 (2016年度)0.4	請求書	

## 7 排出削減量の計算

### 7.1 岩槻店

7.1.1 事業実施後排出量	活動量 [h/年]	使用量 [t]	単位発熱量 [GJ/t]	排出係数 [t-CO2/GJ]	CO2 排出量 [t-CO2]
冷房 (2013 年度)	2,200	23.3	50.1	0.0601	70.2
冷房 (2014 年度)	2,201	20.3	50.1	0.0601	61.1
冷房 (2015 年度)	2,202	21.4	50.1	0.0601	64.4
冷房 (2016 年度)	2,202	25.2	50.1	0.0601	75.9
暖房 (2013 年度)	1,558	3.3	50.1	0.0601	9.9
暖房 (2014 年度)	1,553	3.5	50.1	0.0601	10.5
暖房 (2015 年度)	1,566	3.3	50.1	0.0601	9.9
暖房 (2016 年度)	633	3.1	50.1	0.0601	9.3
EMPj		103.4			311.2

7.1.2 ベースライン排出量	活動量 [h/年]	使用量 [t]	単位発熱量 [GJ/t]	排出係数 [t-CO2/GJ]	CO2 排出量 [t-CO2]
冷房 (2013 年度)	2,202	27.0	50.1	0.0601	81.3
冷房 (2014 年度)	2,202	27.0	50.1	0.0601	81.3
冷房 (2015 年度)	2,202	27.0	50.1	0.0601	81.3
冷房 (2016 年度)	2,202	27.0	50.1	0.0601	81.3
暖房 (2013 年度)	1,559	5.2	50.1	0.0601	15.7
暖房 (2014 年度)	1,559	5.2	50.1	0.0601	15.7
暖房 (2015 年度)	1,559	5.2	50.1	0.0601	15.7
暖房 (2016 年度)	1,559	2.1	50.1	0.0601	6.3
EM <sub>BL</sub>		125.7			378.6

7.1.3 リークージ排出量 本事業によるリークージはなく、リークージ排出量は0である。

### 7.1.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM <sub>BL</sub>	378.6 [t-CO2]
事業実施後排出量 (7.1)	EM <sub>Pj</sub>	311.2 [t-CO2]
リークージ排出量 (7.3)	LE	0 [t-CO2]
温室効果ガス排出削減量 (小数点以下切捨て)	ER	67 [t-CO2]

## 7.2 柏店

7.2.1 事業実施後排出量	活動量 [h/年]	使用量 [t]	単位発熱量 [GJ/t]	排出係数 [t-CO2/GJ]	CO2 排出量 [t-CO2]
冷房 (2013 年度)	2,144	18.1	50.1	0.0601	54.5
冷房 (2014 年度)	2,140	17.4	50.1	0.0601	52.4
冷房 (2015 年度)	1,520	12.9	50.1	0.0601	38.8
暖房 (2013 年度)	1,522	3.0	50.1	0.0601	9.0
暖房 (2014 年度)	1,510	2.1	50.1	0.0601	6.3
暖房 (2015 年度)	0	0.0	50.1	0.0601	0.0
EMPj		53.5			161.0

7.2.2 ベースライン排出量	活動量 [h/年]	使用量 [t]	単位発熱量 [GJ/t]	排出係数 [t-CO2/GJ]	CO2 排出量 [t-CO2]
冷房 (2013 年度)	2,155	33.0	50.1	0.0601	99.4
冷房 (2014 年度)	2,155	33.0	50.1	0.0601	99.4
冷房 (2015 年度)	2,155	24.0	50.1	0.0601	72.3
暖房 (2013 年度)	1,547	5.0	50.1	0.0601	15.1
暖房 (2014 年度)	1,547	5.0	50.1	0.0601	15.1
暖房 (2015 年度)	1,547	0.0	50.1	0.0601	0.0
EM <sub>BL</sub>		100.0			301.3

7.2.3 リークージ排出量 本事業によるリークージはなく、リークージ排出量は0である。

### 7.2.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	$EM_{BL}$	301.3 [t-CO2]
事業実施後排出量 (7.1)	$EM_{Pj}$	161.0 [t-CO2]
リークージ排出量 (7.3)	$LE$	0 [t-CO2]
温室効果ガス排出削減量 (小数点以下切捨て)	$ER$	140 [t-CO2]

### 7.3 太田店

#### 7.3.1 事業実施後排出量

	活動量 [h/年]	使用量 [t]	単位発熱量 [GJ/t]	排出係数 [t-CO <sub>2</sub> /GJ]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
冷房 (2013 年度)	2,200	20.8	50.1	0.0601	62.6
冷房 (2014 年度)	2,201	20.5	50.1	0.0601	61.7
冷房 (2015 年度)	2202	20.4	50.1	0.0601	61.4
冷房 (2016 年度)	2168	28.1	50.1	0.0601	84.6
暖房 (2013 年度)	1,560	4.5	50.1	0.0601	13.5
暖房 (2014 年度)	1,553	4.9	50.1	0.0601	14.8
暖房 (2015 年度)	1558	4.9	50.1	0.0601	14.8
暖房 (2016 年度)	618	3.1	50.1	0.0601	9.3
EMP <sub>j</sub>		107.2			322.7

#### 7.3.2 ベースライン排出量

	活動量 [h/年]	使用量 [t]	単位発熱量 [GJ/t]	排出係数 [t-CO <sub>2</sub> /GJ]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
冷房 (2013 年度)	2,202	30.7	50.1	0.0601	92.4
冷房 (2014 年度)	2,202	30.7	50.1	0.0601	92.4
冷房 (2015 年度)	2,202	30.7	50.1	0.0601	92.4
冷房 (2016 年度)	2,202	30.2	50.1	0.0601	90.9
暖房 (2013 年度)	1,565	7.6	50.1	0.0601	22.9
暖房 (2014 年度)	1,565	7.5	50.1	0.0601	22.6
暖房 (2015 年度)	1,565	7.6	50.1	0.0601	22.9
暖房 (2016 年度)	1,565	3.0	50.1	0.0601	9.0
EM <sub>BL</sub>		148.0			445.5

7.3.3 リークージ排出量 本事業によるリークージはなく、リークージ排出量は0である。

#### 7.3.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM <sub>BL</sub>	445.5 [t-CO <sub>2</sub> ]
事業実施後排出量 (7.1)	EM <sub>Pj</sub>	322.7 [t-CO <sub>2</sub> ]
リークージ排出量 (7.3)	LE	0 [t-CO <sub>2</sub> ]
温室効果ガス排出削減量 (小数点以下切捨て)	ER	122 [t-CO <sub>2</sub> ]

7.4 八事店

7.4.1 事業実施後排出量	活動量 [h/年]	使用量 [千 Nm <sup>3</sup> ]	単位発熱量 [GJ/千 Nm <sup>3</sup> ]	排出係数 [t-CO <sub>2</sub> /GJ]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
冷房(2013年度)	1,524	19.5	44.0	0.0517	44.4
暖房(2013年度)	0	0.0	44.0	0.0517	0
EMPj		19.5			44.4

7.4.2 ベースライン排出量

活動量	活動量 [h/年]	使用量 [千 Nm <sup>3</sup> ]	単位発熱量 [GJ/千 Nm <sup>3</sup> ]	排出係数 [t-CO <sub>2</sub> /GJ]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
冷房(2013年度)	2,140	23.3	44.0	0.0517	53.0
暖房(2013年度)	1,529	0.0	44.0	0.0517	0
EMBL		23.3			53.0

7.4.3 リークージ排出量 本事業によるリークージはなく、リークージ排出量は0である。

7.4.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	$EM_{BL}$	53.0 [t-CO <sub>2</sub> ]
事業実施後排出量 (7.1)	$EM_{Pj}$	44.4 [t-CO <sub>2</sub> ]
リークージ排出量 (7.3)	$LE$	0 [t-CO <sub>2</sub> ]
温室効果ガス排出削減量 (小数点以下切捨て)	$ER$	8 [t-CO <sub>2</sub> ]

## 7.5 前橋店

7.5.1 事業実施後排出量	活動量 [h/年]	使用量 [千 Nm <sup>3</sup> ]	単位発熱量 [GJ/千 Nm <sup>3</sup> ]	排出係数 [t-CO <sub>2</sub> /GJ]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
冷房 (2013 年度)	2,140	29.1	44.0	0.0517	66.2
冷房 (2014 年度)	2,140	25.7	46.4	0.0517	61.7
冷房 (2015 年度)	2,140	25.8	46.4	0.0517	61.9
冷房 (2016 年度)	2,140	26.4	46.4	0.0517	63.3
暖房 (2013 年度)	1,522	2.9	44.0	0.0517	6.6
暖房 (2014 年度)	1,523	2.1	46.4	0.0517	5.0
暖房 (2015 年度)	1526	1.9	46.4	0.0517	4.6
暖房 (2016 年度)	618	0.6	46.4	0.0517	1.4
EMP <sub>j</sub>		114.5			270.7

## 7.5.2 ベースライン排出量

活動量	活動量 [h/年]	使用量 [千 Nm <sup>3</sup> ]	単位発熱量 [GJ/千 Nm <sup>3</sup> ]	排出係数 [t-CO <sub>2</sub> /GJ]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
冷房 (2013 年度)	2,140	30.6	44.0	0.0517	69.6
冷房 (2014 年度)	2,140	30.6	46.4	0.0517	73.4
冷房 (2015 年度)	2,140	30.6	46.4	0.0517	73.4
冷房 (2016 年度)	2,140	30.6	46.4	0.0517	73.4
暖房 (2013 年度)	1,525	6.8	44.0	0.0517	15.5
暖房 (2014 年度)	1,525	6.8	46.4	0.0517	16.3
暖房 (2015 年度)	1,525	6.9	46.4	0.0517	16.6
暖房 (2016 年度)	1,525	2.8	46.4	0.0517	6.7
EM <sub>BL</sub>		145.7			344.9

7.5.3 リークージ排出量 本事業によるリークージはなく、リークージ排出量は 0 である。

## 7.5.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM <sub>BL</sub>	344.9 [t-CO <sub>2</sub> ]
事業実施後排出量 (7.1)	EM <sub>Pj</sub>	270.7 [t-CO <sub>2</sub> ]
リークージ排出量 (7.3)	LE	0 [t-CO <sub>2</sub> ]
温室効果ガス排出削減量 (小数点以下切捨て)	ER	74 [t-CO <sub>2</sub> ]

## 7.6 成田店

7.6.1 事業実施後排出量	活動量 [h/年]	使用量 [t]	単位発熱量 [GJ/t]	排出係数 [t-CO <sub>2</sub> /GJ]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
冷房 (2013 年度)	2,354	20.1	50.1	0.0601	60.5
冷房 (2014 年度)	2,354	19.9	50.1	0.0601	59.9
冷房 (2015 年度)	2354	20.4	50.1	0.0601	61.4
冷房 (2016 年度)	2354	18.5	50.1	0.0601	55.7
暖房 (2013 年度)	1,661	4.8	50.1	0.0601	14.5
暖房 (2014 年度)	1,661	5.0	50.1	0.0601	15.1
暖房 (2015 年度)	1672	4.6	50.1	0.0601	13.9
暖房 (2016 年度)	671	0.8	50.1	0.0601	2.4
EMP <sub>j</sub>		94.1			283.4

7.6.2 ベースライン排出量	活動量 [h/年]	使用量 [t]	単位発熱量 [GJ/t]	排出係数 [t-CO <sub>2</sub> /GJ]	CO <sub>2</sub> 排出量 [t-CO <sub>2</sub> ]
冷房 (2013 年度)	2,354	25.3	50.1	0.0601	76.2
冷房 (2014 年度)	2,354	25.3	50.1	0.0601	76.2
冷房 (2015 年度)	2,354	25.3	50.1	0.0601	76.2
冷房 (2016 年度)	2,354	25.3	50.1	0.0601	76.2
暖房 (2013 年度)	1,661	6.2	50.1	0.0601	18.7
暖房 (2014 年度)	1,661	6.2	50.1	0.0601	18.7
暖房 (2015 年度)	1,661	6.2	50.1	0.0601	18.7
暖房 (2016 年度)	1,661	2.5	50.1	0.0601	7.5
EM <sub>BL</sub>		122.3			368.4

7.6.3 リークージ排出量 本事業によるリークージはなく、リークージ排出量は0である。

### 7.6.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM <sub>BL</sub>	368.4 [t-CO <sub>2</sub> ]
事業実施後排出量 (7.1)	EM <sub>Pj</sub>	283.4 [t-CO <sub>2</sub> ]
リークージ排出量 (7.3)	LE	0 [t-CO <sub>2</sub> ]
<b>温室効果ガス排出削減量 (小数点以下切捨て)</b>	<b>ER</b>	<b>85 [t-CO<sub>2</sub>]</b>

7.1～7.6 より排出削減量は以下のようになる

	BL 排出量 ( t CO2)	PJ 排出量 ( t CO2)	排出削減量 ( t CO2)
①岩槻店	378.6	311.2	67
②柏店	301.3	161.0	140
③太田店	445.5	322.7	122
④八事店	53.0	44.4	8
⑤前橋店	344.9	270.7	74
⑥成田店	368.4	283.4	85
合計	1891.7	1393.4	496



## 8 省エネルギー量

### ① 岩槻店

原油換算		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン -実績 (①-②)
164.7	135.5	29.2

### ② 柏店

原油換算		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン -実績 (①-②)
131.1	70.1	61.0

### ③ 太田店

原油換算		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン -実績 (①-②)
194.0	140.5	53.5

### ④八事店

原油換算		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン -実績 (①-②)
27.1	22.6	4.5

⑤前橋店

原油換算		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン -実績 (①-②)
169.2	132.9	36.3

⑥成田店

原油換算		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン -実績 (①-②)
160.3	123.3	37.0

省エネルギー量 (合計) = 221.5 (kl)

9 再生可能エネルギー利用量  
対象なし